

開講年次・時期	2年集中	授業回数		時間数		必修・選択	選択	授業形態	実習	単位数	5単位
---------	------	------	--	-----	--	-------	----	------	----	-----	-----

科目コード	NK330	科目名	幼稚園教育実習	担当者名	高橋 多恵子
授業の概要	実習は学内において習得した専門的な理論と実践の総合的な学習の場であり、それと同時にこれまでの生活経験を統合する場でもある。保育教育活動に積極的かつ真剣に参加することを通して、子どもの実態や幼稚園教諭の子どもとの関わりなどについて体験的に理解を深めていく。				
科目の到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・事前学習において、実習に必要な基礎的な知識や視点を身につける。 ・実習中は、事前学習の内容を理解した上での体験を通して、子ども理解、幼稚園教諭の職務などを深く学ぶ。 ・事後学習では、自己評価を通して幼稚園教諭としての専門性や職業倫理に関する意義を高める。 				
DPの観点	⑤社会性(20)⑥専門知識・技能(30)⑧実践力(50)				
授業時間外学修(予習・復習)	<ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児の発達について復習をする ・実践に必要な教材研究を行う ・具体的な部分実習の計画をあらかじめ準備する ・絵本の読み聞かせ、手遊び、ピアノ等の事前準備をする(毎日1時間程度) 				
フィードバックの方法	<ul style="list-style-type: none"> ・自己評価票の記入、実習日誌を基にした個別の振り返り ・グループワークなどでの共同の振り返り ・個別面談により評価のフィードバックを行う 				
単位認定の要件	15日間の実習を行うとともに実習事前事後指導の内容を理解し、評価の総点が合格基準を満たすことが単位認定の要件である。				
評価の方法・割合(%)	実習評価30%実習日誌20%事前事後指導における活動30%授業内提出物20%				
履修上の注意事項					

回数	予定	実施	テーマ・内容	観点	方法
1			授業概要と評価の観点、幼稚園実習とは	⑤⑥⑧	リアクションペーパー
2			幼稚園教育の理解について	⑤⑥⑧	リアクションペーパー
3			子どもの発達特性の理解	⑤⑥⑧	リアクションペーパー
4			特別な配慮を要する子どもの理解と対応	⑤⑥⑧	リアクションペーパー
5			子ども理解と教材研究①(手あそび・絵本)/子ども理解と教材研究②(わらべうた・音あそび)	⑤⑥⑧	リアクションペーパー
6			保育における計画・実習日誌の書き方	⑤⑥⑧	リアクションペーパー
7			子ども理解と教材研究	⑤⑥⑧	リアクションペーパー
8			実習課題の明確化	⑤⑥⑧	リアクションペーパー
9			実習直前指導(心構え、礼状、持ち物、諸注意含む)	⑤⑥⑧	リアクションペーパー
10			幼稚園教育実習の反省会の実施	⑤⑥⑧	リアクションペーパー
11			幼稚園教育実習の振り返り	⑤⑥⑧	リアクションペーパー
12			保育実践の振り返り	⑤⑥⑧	リアクションペーパー
13			幼稚園教育実習の評価について	⑤⑥⑧	リアクションペーパー
14			幼稚園教諭としてのあり方(幼免申請書類作成含む)	⑤⑥⑧	リアクションペーパー
15			子ども主体の保育とは	⑤⑥⑧	リアクションペーパー
期末試験					

使用テキスト	実習ガイドブック
参考文献 参考URL	幼稚園教育要領
備考	進行状況により、授業のテーマ・内容は変更になる場合がある。

DPの観点	①聴く力②表現力③柔軟性④協調性⑤社会性⑥専門知識・技能⑦思考力⑧実践力⑨主体性⑩問題解決力
-------	--

授業の自己評価	
---------	--